



「多様性・包摂の実現に向けて、 公平性や格差を、 『クイズ&ギャンブル』ゲームで体感しよう！」 ～いのち会議 多様性・包摂アクションパネル～ 2024.6.13_{Thr.} 18:15-20:45

場所：大阪大学 中之島センター 5階 いのち共感ひろば

趣旨：

2025年の大阪・関西万博の「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマやSDGs「誰も取り残さない」誓いの実現や達成に向けて、2023年3月24日に、いのち会議・いのち宣言の取組がはじまりました(資料下の枠内をご参照)。すでに、12のアクションパネル(AP)と呼んでいる分科会がたちあがっています。今回は、そのなかで、多様性・包摂のAPを、「多様性・包摂の実現に向けて、公平性や格差を、『クイズ&ギャンブル』ゲームで体感しよう！」と題して実施します。

さまざまなシーンで「多様性」「ダイバーシティ&インクルージョン」が言われていますが、その実現を考えるにあたって、まず、本当の多様性、多様性の包摂がどのようなものかを考え、納得することで、ひとりひとりが活かされる社会づくりに進むことができるように思います。

今回は、チームでゲームに取り組むことで、普段気づくことが難しい、公平性や格差に対する意識や思い込みに気付くことができます。ゲームを楽しみながら、みんなで多様性について、公平性について、考えてみませんか？

お申し込み：

フォームご入力お願いします <https://forms.gle/TVoMTTqeUPWohD3j6>

お申し込みフォーム



「いのち会議」「いのち宣言」について

「いのち会議」は、一人ひとりが地球の上で生かされている「いのち」であるという意識に立ってつながり、声を上げ、聞き合い、考え、話し、一つの声にしてグローバルなムーブメントにつなげていく場です。

「いのち会議」は、①SDGsに関連するテーマと、科学技術や芸術等、SDGs+Beyondのテーマのもとで活動を進め、それぞれのテーマの解決や達成、新たな課題の発見等を進める「アクションパネル」、②自分が望むことや未来の社会に関して、世代や性差、民族や国籍等、あらゆる境を超えて、小さな声を集める「いのちの声」、③これらの活動を通じて、いのち輝く未来社会のために人類が為すべきことを人類全体に向かって宣言する「いのち宣言」、という3つの取り組みを軸に進めています。「いのち宣言」は2025年の大阪・関西万博会場において世界に発信することを予定しています。

いのち輝く未来社会の実現に向け、「いのち会議」への皆様の参加を心よりお待ちしております。

また、法人のみならずには、協力団体としてのご参加をお願いいたします。

※いのち会議の詳細やスケジュールは、いのち会議HPをご覧ください。
Newsにスケジュールを掲示しています。
<https://inochi-forum.org/>



※阪大中之島センター5階「いのち共感ひろば」でイベントを開催しています。
<https://inochi-forum.org/action-report/extra/about-inochi-plaza/>



「いのち会議」協力団体 (2024年5月24日時点)

一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会、大阪公立大学、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、特定非営利活動法人クロスフィールズ、KCJ GROUP株式会社、神戸大学、一般財団法人CSOネットワーク、特定非営利活動法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ、公益財団法人地球環境センター(GEC)、株式会社文化資本創研、吉田晴乃記念実行委員会 (HYMEC)、立命館大学

(五十音順)